



茨城県

6月号 平成14年6月1日
発行人 茨城県広報広聴課
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-2128
FAX 029-301-2168
TEL 029-301-1111(代表)

ひばり



いばらきクローズアップ
楽しさいっぱい 漫遊空間いばらき

コミュニティいばらき
いばらきブロードバンドネットワーク

お知らせひろば
県政ふれあいバスの参加者募集 ほか

トピックス
「陶の杜」オープン ほか



茨城県広報紙

楽しさいっぱい 漫遊空間いばらき

今年、茨城の生んだ童謡詩人「野口雨情」(北茨城市出身)の生誕百二十年・そして日本三名園の一つ「偕楽園」(水戸市)の開園百六十年周年という記念の年です。

県では、この二つを記念事業として実施し、県内はもちろん全国の皆さんに、見どころいっぱい、楽しさいっぱいの漫遊空間いばらきを満喫していただけるようさまざまなイベントを展開しています。

今回は、この二大観光イベントを中心に、魅力と楽しさあふれる「漫遊空間いばらき」をご紹介します。

野口雨情生誕百二十周年、
借楽園開園百六十周年!



野口雨情記念館



今年、野口雨情の生誕120周年、
そして借楽園の開園160周年に当たる年。
この二つの記念事業観光イベントを中心に、
「漫遊空間いばらき」を訪れてみませんか。



くりに回ってみたいという方には、磯原駅前から雨情の生家や記念館などを経由して、六角堂や県天心記念五浦美術館などを巡る無料観光周遊バスがお勧めです(六月の土曜日、一日一便・予約制)。

また、雨情ゆかりの地を巡りながら県の特産品を使った郷土料理を楽しむ観光プランなども企画しており、六月八日・九日には「雨情の愛した水郷潮来&鹿嶋の味と名所巡り」として、雨情ゆかりの地である潮来でアヤマを満喫した後、鹿島神宮での古武道奉納演舞や季節の花ハマネスを堪能するツアーを実施します。さらに、雨情のふるさとをゆっくり回ってみたいという方には、磯原駅前から雨情の生家や記念館などを経由して、六角堂や県天心記念五浦美術館などを巡る無料観光周遊バスがお勧めです(六月の土曜日、一日一便・予約制)。



多賀郡磯原村
(現在の北茨城市磯原町)に生まれ「七つの子」

雨情のふるさと
「いばらき」を満喫

雨情の生家「野口家」は、回船業を営み、磯原御殿とも言われた名家で、海の眺めがよい所にあり「観海亭」とも呼ばれていました。現在残っている生家は、瓦屋根木造二階建てで明治十年ごろに建てられたと。生家に隣接する資料館には、雨情直筆の掛け軸などゆかりの品々が展示されています。また、生家近くには





雨情記念館もあり、雨情の名作メロディが流れる中、生原稿や自費出版の詩集などの見学ができます。

さらに、記念事業の一環として「童謡と私」をテーマとするエッセイや、雨情の残した詩に合わせたメロディを募集しています。詳しい内容については県観光物産課へお問い合わせください。

問 無料観光周遊バス
 茨城県観光協会 要予約
 ☎0293(43)1111
 ☎0293(43)3030

**樹齢百六十年を
 超える梅を
 堪能しよう**

今年、偕楽園の開園から百六十周年にも当たる年。水戸藩第九代藩主徳川斉昭公によって開園された偕楽園は、十三の広大な敷地に約三千本、百種類の梅が植えられています。「梅の名所偕楽園」初の試みとして、園内にたわなに実る梅をもいで紫錦梅づくりや梅干し、梅酒などをつくる日帰り体験三昧プラン

を特別に企画しました。

天保十三年（一八四二年）の開園から今日に至るまで、庶民の憩いの場として親しまれてきた偕楽園。その歴史とともに樹齢

を重ねてきた梅の木、その実の味わいを、ぜひご家族やお友達と一緒に堪能してください。このプランは茨城名物「納豆」の歴史や作り方の勉強、また地酒や魚介類、笠間焼のショッピングなどを組み合わせ楽しさいっぱいです。

また、六月二十二日の土曜日には、



JR上野駅発着の「偕楽園開園百六十周年記念号」イベント列車が走ります。

**遊んで、学んで、歩こう
 いばらき**

県では、見どころいっぱい、いばらきを、遊んで学んで歩いて楽しんでいただくため「漫遊空間いばらきスタンプラリー」を実施しています。遊ゆうコース、歴史と文化の学びのコース、湯つたり温泉コース、花の香りコースの四コース八十八施設の中から好きな所にお出掛けいただき、初夏のいばらきを満喫してください。

対象施設に備えてあるスタンプラリー専用のハガキにスタンプを押し、三つ集めてご応募いただくと、抽選で二〇二名の方に県内での宿泊券や県産品、観光施設の招待券など

どをプレゼントします。

また、お出掛けのサポートとして、関東の小京都笠間、自然の宝庫大子、そして丸ごと太平洋大洗などでは、乗り降り自由の周遊バスがお待ちしています。

**いばらきの初夏は
 彩りも豊か!**

六月からアヤマやハマナス、アジサイ、バラなどが開花期を迎えます。県内の植物園などへ出かけて、初夏の鮮やかな彩りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

また、「漫遊空間いばらきフォトコンテスト」と題し、いばらきの自然や景勝地などを撮影した作品を募集しています。

これから夏に秋に冬にと楽しさいっぱい、魅力いっぱいの漫遊空間いばらきのイベントは続きます。

野口雨情生誕120周年記念イベント

- ゆかりの市町村イベントタイアップ事業
 実施期間 4月から12月まで(予定)
- 野口雨情と水郷展
 実施日 6月5日-16日 場所 潮来市立水郷まちかどギャラリー
- 童謡コンサート(NHK水戸放送局開局60周年記念)
 実施日 6/16(日) 場所 県民文化センター
- 雨情を語り・唄うフォーラム(仮称)
 実施予定 12/8(日) 場所 県民文化センター
- エッセイ「童謡と私」募集!
 あなたの童謡に対する思いをエッセイにしてください。
 応募締切 9月5日(必着) 表彰式 12月
- 「雨情の詩にあなたのメロディ」募集!
 雨情の詩にあなたがメロディをつけてください。
 課題詩:「豚のお鼻」、「森の小鳥」
 応募締切 9月5日(必着) 表彰式 12月

偕楽園160周年記念イベント

- 6/8(土) 水戸の偕楽園で梅もぎりと梅酒づくり体験
 梅もぎりの後は梅酒づくりや漬物を楽しみます。その後は茨城名物「納豆」の歴史や製造方法など、納豆についてのお勉強はいかがでしょう。
- 6/8(土) 水戸の偕楽園で梅もぎりと紫錦梅づくり体験
 梅もぎりと紫錦梅づくりを終えた後は、新鮮海産物を求めて海岸線へと向かいます。大平洋からの贈りものをお土産として持ち帰りください。
- 6/15(土) 水戸の偕楽園で梅もぎりと梅干づくり体験
 偕楽園での梅もぎりや梅干づくりなど水戸の梅を満喫した後は、関東の小京都笠間にて稲荷神社や陶芸専門の美術館「県陶芸美術館」をご覧ください。

漫遊いばらきファンクラブ会員募集!
 ~いばらきをおトクにあ・そ・ぼ・う!~

「漫遊いばらきファンクラブ」は「いばらき」を知って、遊んで、トクする、ファンクラブ。会員になると、観光情報の提供はもちろん、観光施設の料金割引引きなど、盛りだくさんの特典が待っています。
 事業主体:(社)茨城県観光協会、茨城県
 年会費:1,000円
 入会方法:茨城県観光協会のほか協賛の各観光・文化施設などに設置してある入会申込書を利用してください。
 ☎茨城県観光協会 ☎029(226)3800
 ☎029(221)9791

問 県観光物産課
 ☎029(301)3622 ☎3629
 http://kanko.pref.ibaraki.jp/